

出演者プロフィール

ユリアン・ヴァルダー Julian Walder (Violin)

ユリアン・ヴァルダーは、2000年10月にオーストリア、ウィーンで生まれたヴァイオリニスト。5歳でヴァイオリンを学び始め国内外、世界各地の数々のヴァイオリンコンクールで、優勝、上位入賞。NYIAA「ニューヨーク国際芸術家協会」で一等賞を受賞。カーネギーのワイル・リサイタルホールで演奏。2023年には、アンリ・マルトール国際コンクールで上位入賞。ヨーロッパ、アメリカなど世界各地で活躍。スペインのレーベルKNS Classicalのアーティストとして2021年にCD「Faust」を世界中でリリース。2022年から定期的にマスタークラスでも教えている。2018年からはThomastik-Infeld Wienの支援を受けている。11歳からリンツのブルックナー大学、グラーツ音楽舞台芸術大学（KUG）、ドレスデンのK・M.v.ウェーバー大学でナタリア・プリシェペンコに3年間学んだ後、D・フリーヴィルトのもとウィーン音楽舞台芸術大学院（MDW）で学ぶ。世界的な数々の著名な音楽家のマスタークラスにおいても研鑽。アルカディ・フォミン奨学金基金も受けている。カブリッチョ(ナクソス・レコード)レーベルのCD「(R)-EVOLUTION」を2025年9月5日にリリース、世界同時発売。https://www.julianwalder.com



河野 文昭 Fumiaki Kono (Cello)

京都市立芸術大学卒業。1982年に文化庁在外派遣研究員としてロスアンジェルスで、その後ウィーン国立音楽大学にて研鑽を重ねる。黒沼俊夫、G・ライトー、A・ナヴァラの各氏に師事。1984年帰国後は、独奏者として各地でリサイタル、オーケストラとの共演を重ねており、フィンランドの作曲家コッコネンの協奏曲、ルチアーノ・ベリオの「セクエンツァ XIV」の日本初演も行った。これまでに、福岡モーツァルトアンサンブル（弦楽四重奏）、紀尾井ホール室内管弦楽団、岡山楽弦楽四重奏団、静岡音楽館（AOI）・レジデンス・クワルテットなどのメンバーとして、アンサンブルの分野でも活躍し、ニューヨーク「バッハ・モーツァルトフェスティバル」（1989年）への参加を始めて、ドイツ、フランス、オランダ、イタリア、オーストリア、韓国、アメリカなどで公演するなど、国内外で演奏を重ねてきた。現在もアンサンブルofトウキョウ、クインテットWAMキョウトなど、幅広く精力的な演奏活動を行っている。93年～2003年、ゆふいん音楽祭音楽監督の他、各地の音楽祭、講習会の講師として参加。81年第50回日本音楽コンクールチェロ部門第1位、90年京都音楽賞、92年大阪府文化祭賞、2004年京都府文化賞功労賞、17年京都市文化功労者等受賞多数。現在、東京藝術大学名誉教授。



カズコ・ザイラー Kazuko Seiler (Piano)

京都生まれ。桐朋学園高等部音楽科卒業後、ザルツブルク・モーツァルテウム音楽院へ留学。1972年、エルンスト・ザイラーとザイラーピアノデュオを結成。日本各地、世界各地において、演奏会、オーケストラ協演、国際音楽祭出演、CD録音等活躍。TV朝日「徹子の部屋」NHK「わが心の旅」をはじめ、多くのTV番組に出演。講演、執筆などメディアに度々登場して多彩な活動を続けている。平成元年に、京都府、胡麻の里にかやぶき音楽堂《国の登録文化財》を建立。かやぶきコンサート、かやぶき音楽堂国際デュオコンクールを開催。京都府文化賞功労賞、京都創造者大賞アート文化部門、なお文化庁より地域文化功労者文部科学大臣表彰など、数々の賞を受賞している。2022.4.1～南丹市文化観光大使 http://kayabuki.com

アクセス詳細

♪お車でお越しの方

駐車場は、音楽堂より徒歩8分「上胡麻区民センター」（要予約）
京都縦貫道（名神大山崎から直結）園部インター、丹波インターから約15分

♪電車でお越しの方

かやぶき音楽堂（京都府南丹市日吉町上胡麻南2）へは、JR京都駅 山陰本線「胡麻駅」より徒歩15分。交通系ICカードが胡麻駅で使用可能。

【11:00開演】

行き 京都駅発8:53⇒胡麻駅着10:02
帰り 胡麻駅発12:45⇒京都駅着13:51
または、胡麻駅発13:45⇒京都駅着14:51

JR西日本より、京都駅一和知駅間で使えるお得なIDAYパスが販売されます。ぜひご利用ください。
(WEB・アプリのみ)



お申込み・お問合せ 8月20日 申込受付開始

◇氏名、電話番号、住所、メールアドレス、ご希望人数、入場ご希望時間、駐車場申込の有無、入場許可証受け取り方法（メールまたは郵送）を明記。
ホームページ、メール、FAXで下記まで、お申込み下さい。
◇入場許可証をお受け取り後、記載の口座にお振込みをお願い致します。
◇未就学の子さまのご入場はご遠慮願います。

かやぶき音楽堂事務局ホームページ

http://kayabuki.com

メール：pianoduo@kayabuki.com

TEL/FAX：075-781-9003

〒603-8691 日本郵便(株)京都北郵便局私書箱24号 かやぶき音楽堂事務局



第43回全国都市緑化フェア in 京都丹波記念事業 ～コンサートとともに緑化フェアも楽しんで～

2026年秋のかやぶきコンサート (第416回～第417回)

ヴァイオリン・チェロ・ピアノによるトリオコンサート

ウィーンからの珠玉の響き Kayabuki Concert in Musik Halle Kalavinka
The jewel of Vienna's sound

10月18日(日) 11時開演 (一般自由席)
15時開演 (団体貸切)

Sunday, October 18, 2026 11:00am/15:00pm(reserved)

カズコ・ザイラーと素敵な音楽仲間[シリーズ13]

ユリアン・ヴァルダー (ヴァイオリン)

Julian Walder

河野 文昭 (チェロ)

Fumiaki Kono

カズコ・ザイラー(ピアノ)

Kazuko Seiler

かやぶき音楽堂は、1784年建立された福井県おおい町の禅寺を譲り受け、1989年に胡麻の里へ移築再建して天龍寺の平田精耕老師によって迦陵頻窟と命名され、文化庁より国の登録有形文化財に指定されています。音楽堂は、多くの素晴らしい音楽を聴き、益々、凛とした見事なコンサートホールに成長しています。是非、極楽浄土にいて常ならぬ美しい声と言われている迦陵頻と共々、極上の音楽の響きを聴いて下さい。

～おもてなし～

カズコ・ザイラーのお手製ケーキ 胡麻の里おにぎり 大関甘酒

プログラム

F.シューベルト：ピアノトリオ No.1 B-dur Op.99 D.898 第1・2楽章

W.A.モーツァルト：ピアノトリオ No.5 C-dur K.548

コダーイ：ヴァイオリンとチェロのためのデュオ Op.7 第1楽章

クライスラー：ウィーン風小行進曲 他

お申込み・案内

入場料：5,000円 11時公演 (全自由席一階椅子席) 8月20日申込受付開始

特典：かやぶきコンサートの入場券をご購入の方は、11月3日(文化の日) 14:00開演・於：京都府民ホールアルティで開催される、ユリアン・ヴァルダー&カズコ・ザイラーデュオコンサートチケット一般5,000円を、1割引き4,500円にて ご購入いただけます。 かやぶき音楽堂事務局のみでのお取り扱いです。

かやぶき音楽堂事務局ホームページ <http://kayabuki.com>

◆メール pianoduo@kayabuki.com

◆TEL/FAX 075-781-9003

お申込み詳細は裏面をご覧ください。



後援：オーストリア大使館
オーストリア文化フォーラム東京
京都府、南丹市森の京都DMO、KBS京都
公益財団法人日本ピアノ教育連盟

